

日本動物考古学会 第9回大会 開催のご案内(第1報)

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、日本動物考古学会の活動にお力添え賜り、誠にありがとうございます。

さて、第9回大会を下記の通り開催する運びとなりましたので、お知らせ致します。今年度は豊橋市自然史博物館のご協力を得ての開催となります。豊橋市や隣接する田原市を中心とする渥美半島周辺には多数の貝塚が分布し、これまでに多くの調査・研究が行われてきました。また同博物館では昨年寄贈された貴重なニホンオオカミの頭骨を実見できます。この標本は江戸時代の三河地方で捕獲されたもので、現在確認できる唯一の愛知県産のニホンオオカミです。

参会および研究発表を希望されます方は、別紙要項の指示に従い、2022年3月31日(木)までにお申し込み下さい。多数の皆様のご参会をお待ちしております。

2022年2月7日
日本動物考古学会会長 樋泉岳二

記

1. 日時

2022年6月25日(土)～27日(月)

25日(土)

午後：研究発表・総会・懇親会

26日(日)

午前：研究発表

午後：一般向け講演・博物館バックヤード案内(希望者・人数制限あり)

27日(月)

エクスカージョン(豊橋と田原の2コースを予定、希望者・人数制限あり)

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、オンライン開催に変更となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

2. 会場

豊橋市自然史博物館・特別企画展示室(大型映像シアター)

※最大320名を収容できる大きな会場で、座席は十分な距離を確保することができます。

3. 参加費(対面開催)

研究会：1,000円を予定

懇親会：5,000円前後を予定(豊橋市自然史博物館内の予定)

※抄録集はPDFで配布・公開する予定です。

※懇親会は新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって中止する場合があります。

4. 問い合わせ

〒630-8577 奈良県奈良市二条町 2-9-1

奈良文化財研究所 環境考古学研究室(日本動物考古学会事業幹事)

Tel:0742-30-6851

E-mail:yamazaki-t67@nich.go.jp

参加および研究発表の申込みについて

1. 参加申込み

別紙の「参加申込書」に必要事項を記入し、**2022年3月31日(木)**までに、下記の宛先に郵送するか、E-mailにてPDFファイルを送信してください。E-mailで参加申込みされる方は、**標題を「第9回大会参加申込み(氏名)」**として送信してください。

2. 研究発表申込み

口頭もしくはポスターによる研究発表を申し込まれる方は、「参加申込書」とあわせて「研究発表申込書」を**2022年3月31日(木)**までに、下記の宛先に郵送するか、E-mailにてPDFファイルを送信してください。E-mailで申込みされる方は、**標題を「第9回大会参加・研究発表申込み(氏名)」**としてください。

研究発表:各20分(質疑・応答を含む)を予定

発表要旨:600字以内(**提出期日は2022年4月30日**)

※筆頭発表者は、申込時点で日本動物考古学会の会員に限ります(申込の際に入会しても可です)。また、研究発表を申し込まれる方は、2022年4月30日(土)までに、会費の納入をお願いします。過年度滞納分も含め、大会開催年度までの年会費を納入されておられない方の発表申込みは受理されません。ご注意ください。

3. 「参加申込書」・「研究発表申込書」の送付先

〒630-8577 奈良県奈良市二条町 2-9-1 奈良文化財研究所 環境考古学研究室 山崎健 宛

E-mail:yamazaki-t67@nich.go.jp

委任状について

6月25日(土)開催の総会を欠席される方は、別紙の「委任状」に自署もしくは記名捺印の上、**2022年6月18日(土)必着**で郵送するか、E-mailにてPDFファイルを送信してください。E-mailで提出される方は、**標題を「第9回総会委任状(氏名)」**として送信してください。

「委任状」の送付先

〒630-8577 奈良県奈良市二条町 2-9-1 奈良文化財研究所 環境考古学研究室 山崎健 宛

E-mail:yamazaki-t67@nich.go.jp

日本動物考古学会第9回大会
委任状

日本動物考古学会 会長 殿

私は、2022年6月25日開催の日本動物考古学会第9回総会における議決権を議長に委任いたします。

2022年 月 日

住所：〒 _____

氏名： _____

※自署もしくは記名捺印のない委任状は無効となります。ご注意願います。

日本動物考古学会第9回大会
参加申込書

ふりがな

氏名: _____

所属: _____

連絡先: 〒 _____

電話: _____ E-mail: _____

以下、○を付けてください。

- ・参加日程 25日(土): 研究発表 / 総会
26日(日): 研究発表

※懇親会、バックヤード案内、エクスカーションについては、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、参加申込をいただいた方に改めてご連絡いたします。

- ・第2報は E-mail / 郵送 を希望する(どちらか片方のみ)

- ・研究発表を 行う / 行わない

日本動物考古学会第9回大会
研究発表申込書

演題: _____

発表者氏名: _____

連名で発表の場合は、全員の氏名・所属を記入し、代表者に○印をつける。

以下、○を付けてください。

- 発表形式: 口頭発表 / ポスター発表
- 使用機器: プロジェクターのみ

会場のご案内

豊橋市自然史博物館 愛知県豊橋市大岩町字大穴 1-238(豊橋総合動植物公園内)

● 電車

JR 豊橋駅から東海道本線浜松方面行きの電車で『JR 二川駅』で下車
JR 二川駅南口から総合動植物公園東門まで徒歩約 6 分

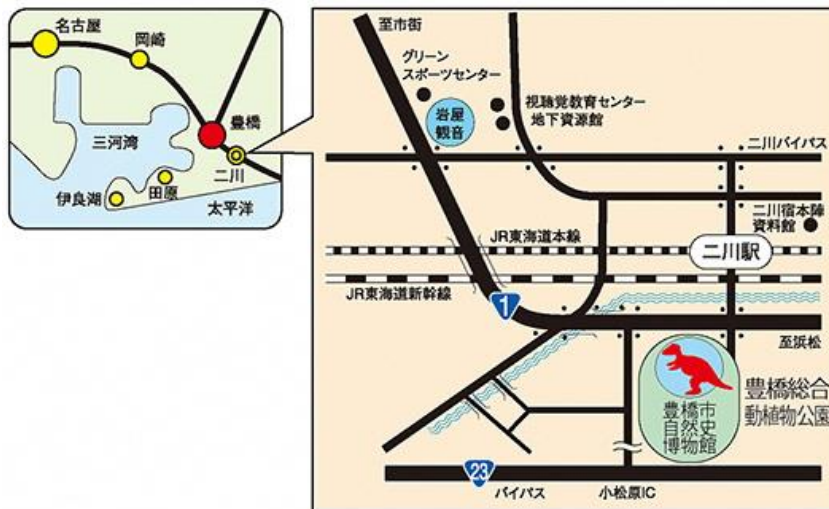
● 車(静岡方面から)

・浜松 IC から国道 1 号線(浜名バイパス経由)を豊橋方面へ約 1 時間
『動植物園入口』の信号を左折

● 車(名古屋方面から)

・豊川 IC から国道 151 号線を小坂井方面へ約 10 分
『宮下』の信号を左折後、国道 1 号線を静岡方面へ約 30 分
『動植物園入口』の信号を右折
・音羽蒲郡 IC から国道 1 号線を静岡方面へ約 50 分
『動植物園入口』の信号を右折

※駐車場を御利用の場合、普通車 200 円、中型・大型車 400 円が必要です。



豊橋市自然史博物館 HP (<https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/02annai/riyou2.html>) から引用

愛知県唯一のニホンオオカミの頭骨を展示します

豊川市の旧家で代々保管され、1950年（昭和25年）頃まで病気治癒の祈願に用いられていたニホンオオカミと伝わるイヌ科動物の頭骨が、令和2年度に豊橋市自然史博物館に寄贈されました。調査の結果、この頭骨は間違いなくニホンオオカミの頭骨であることが確認されました。

同時に寄贈された関連資料から、この頭骨が戦前に報告された愛知県産とされるニホンオオカミの頭骨4点のうちの1点で、江戸時代の三河地方で捕獲されたものであることが判明しました。現在までに愛知県産のニホンオオカミの頭骨は上記4点しか知られていない上、当館へ寄贈された頭骨以外の3点の所在は現在不明であることから、この頭骨は現在確認できる唯一の愛知県産とされるニホンオオカミです。

このニホンオオカミの頭骨を日本動物考古学会第9回大会開催に合わせて展示します。



【寄贈されたニホンオオカミの頭骨】

●ニホンオオカミ

本州・四国・九州に生息していた小型のオオカミ。1905年に奈良県東吉野村で捕獲された個体を最後に生存個体は確認されておらず、20世紀初頭に絶滅したとされています。頭骨は国内で約80点が知られていますが、多くは個人蔵で、博物館等の公的機関に保管されているものは10点ほどしかありません。